

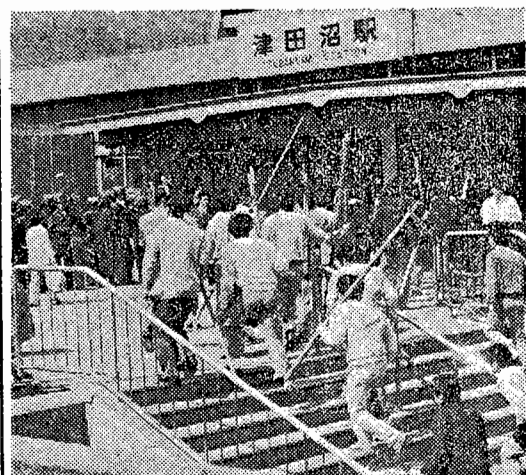
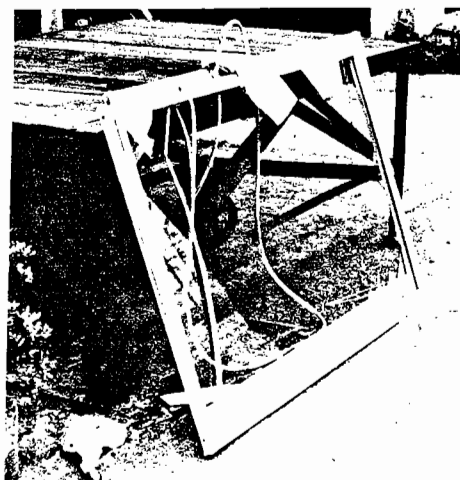
これが暴力集団の姿だ!



實際・当局一革マル連合を実証

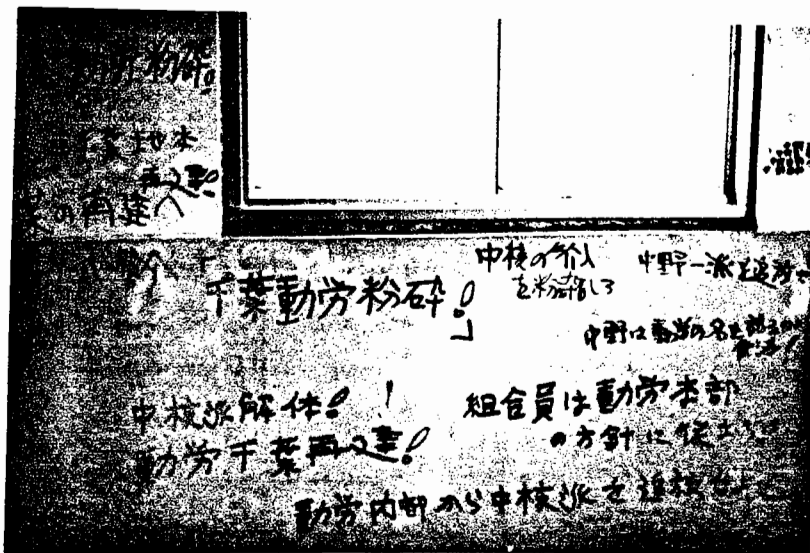
4月17日、津田沼支部襲撃のあと、堂々と武器をかついでひき上げる彼ら! これが「権力の謀略」をわめく者の真実の姿だ!

4月15日、勝浦支部を襲撃した暴力集団が帰りの列車内へ持ち込んだ袋づめの碎石。何のために?



機動隊員の前を竹ザオを背に引き揚げる本部オルグ団

暴力集団はボールでガラスを割り、枠ごと窓を外した。計画的襲撃そのものだ!
(4月12日新小岩支部)



留守を狙い、庁舎内に愚劣なラク書き。
(4月15日勝浦支部)

館山
 一 一時三二分、一三五名がやってきたがすでに、一〇〇%近い「団結署名」と「結成大会」を勝ちとった迫力の前に何らなすすべもなく、そぼ降る雨の中で立ち尽すのみ。やっとの事で当局にたのみ込んで講習室へ入れてもらい、約一時間の「休憩」と「雨やどり」のち帰っていった。

勝浦
 ここでも留守中を狙って侵入。つれて来た革マル弁護士伊藤(何のためだ!)の立ち会いのもとで庁舎内に立ち入り、掲示物をはがし、一時間後、誰一人として「オルグ」もできず引き上げる。(二〇〇名)

木更津
 一二時二〇分、五〇名が到着。一〇〇%の団結

疲労こんぱいの「オルグ団」

蘇我
 署名を完遂し切っている支部の迫力の前になすすべもなく、ビラをはがし帰っていった。「何をしに来たんだ?」の声。

千葉転
 一七〇名で来たが、一部による引きまわしにうんざりといった表情の「オルグ団」は、全くやる気も示さず、二〇分間アリバイ的に玄関前にたむろしただけでぞろぞろと引き上げた。

津田沼
 4・17襲撃に怒りをもやし万全の体制を固める中で、革マル学生を含む一〇〇名の武装部隊は介入の機会を失って総武線上をうろろうる逃げまわっていた。結成大会の成功をひきつぎ、団結署名と組合費徴収は急速に勝ちとられつつある。

更に「団結署名」百%へ、全支部「結成大会」勝ち

4.20 七〇〇名の襲撃もまたも失敗!